

NPO健康医療開発機構 第8回シンポジウム  
みんなで作る予防と医療 がん  
第1部 変わるがん医療【基調講演Ⅳ】

# がん医療を変える“もの”はなにか？

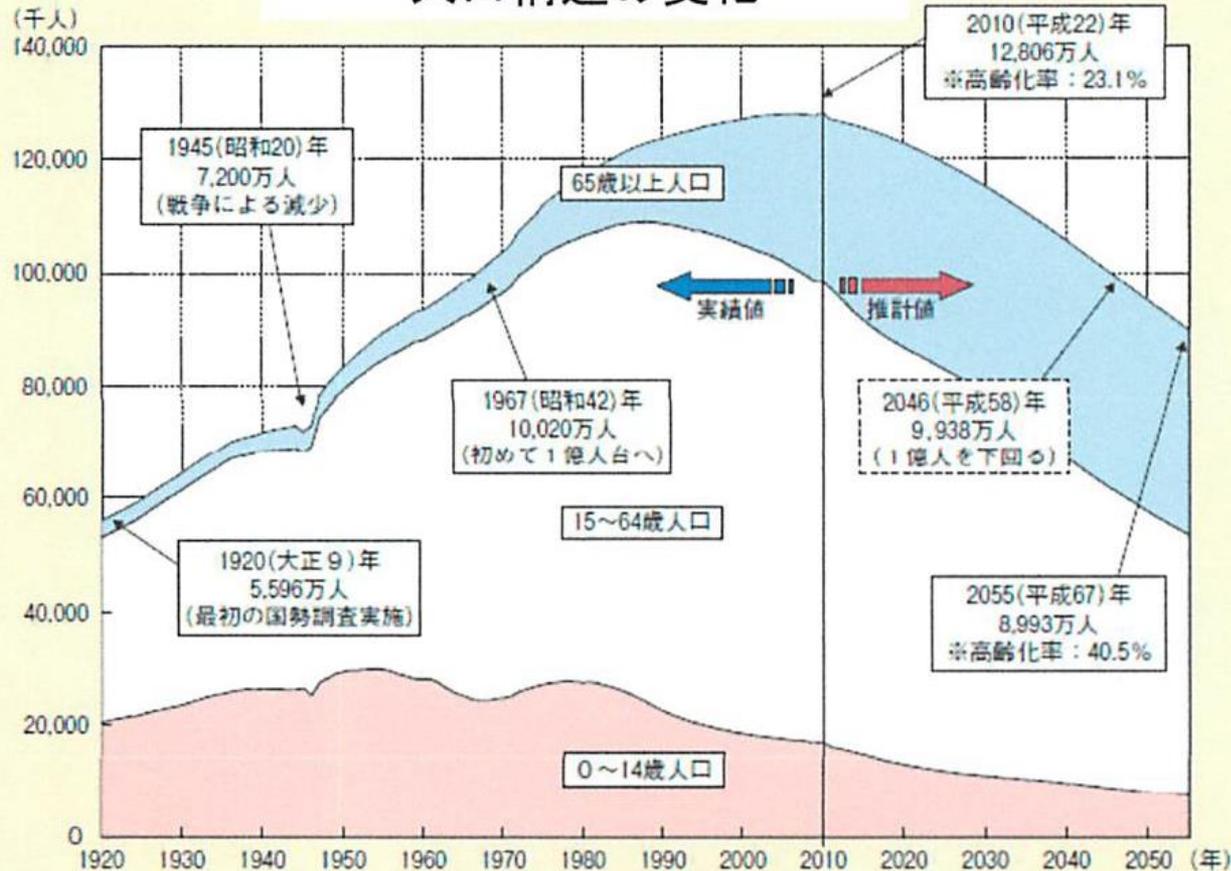
## 5W1H

土屋 了介

地独 神奈川県立病院機構 理事長

# 医療は社会と共に変わる

## 人口構造の変化



資料：実績値（1920～2010年）は総務省「国勢調査」、「人口推計」、「昭和20年人口調査」、推計値（2011～2055年）は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」の中位推計による。

注：1941～1943年は、1940年と1944年の年齢3区分別人口を中間補間した。1945～1971年は沖縄県を含まない。また、国勢調査年については、年齢不詳分を按分している。

# がん医療とは？

- 個々のがん医療（診療）
- 日本のがん医療
- 世界のがん医療
- 先端がん医療
- 標準的がん医療

# がん医療を変える“もの”はなにか？

## “もの”

物 医薬品、医療機器、お金

者 患者、家族、医師、看護師、マスコミ

もの 事象： 高齢化、財務状況

# 5W1H がん医療を変える“もの”

- いつ
  - どこで
  - 誰が
  - 何を
  - なぜ
  - どのように
- イノベーション
  - 日本 vs. 欧米、先進国 vs. 後進国
  - 者（患者、家族、医師、看護師、マスコミ・・・）
  - 治療、診断、予防
  - 高齢化、尊厳死
  - ガイドライン

# がん医療を変える“もの”はなにか？

- 診療の選択権は患者にある
- 医師は選択肢を提示する
- 医師は推奨の選択肢を提示する
- 医師と患者との共同作業

# がん医療を変える“もの”はなにか？

- 決定打はなにか？
- **がん一次予防法の確立**